

埼玉県インディアカ協会

平成20年3月22日 発行

37号

発行人  
埼玉県インディアカ協会会長 秋谷昭治  
発行 SIA広報部 三ヶ尻・手島・箕輪  
高橋・大久保・稻葉・巻島・金子・玉生・茨木

初の2006年

オフィシャルルール

<http://sia.web.infoseek.co.jp/>

# さいたま

## さくら草大会

去る、2月3日（日）蓮田市パルシーに於いて、「第12回 さくら草大会」が開催されました。今回は、2006年にJIAルール改訂後、初のオフィシャルルールでの大会でしたが、たくさんの申し込みがありました。

各クラブのオフィシャルルールに対するチャレンジ精神、あるいは、試行の気持ちが表れたものではないでしょうか。

しかし、当日は、生憎の雪。急遽キャンセルのチームもでしたが、競技部役員の手早い対応などにより、無事大会が開催され、どのコートでも、熱い戦いが繰り広げられました。

また、雪が降り続いたこともあり、遠方のチームの安全を考慮し、途中から21点1セットマッチの試合となりましたが、遠方の方々、坂の多い地方の方々を配慮する暖かい声も聞かれました。（記 茨木 浩之）



準備運動  
清久（蓮田市）  
島 レイ子さん

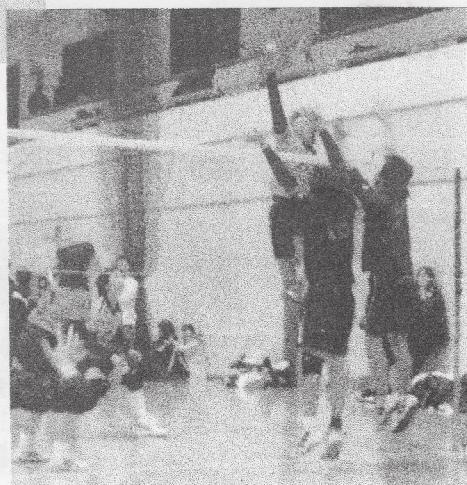


交流宣言  
ポンちゃん（蓮田市）  
加藤 貴美さん  
秋谷 みゆきさん

一般男女混合  
スパイクが高い！  
カバーの体勢も  
バツチリ！



外は、  
ブルブル～！  
でも、中は  
熱いプレーで  
ムンムン！





一般女子 華麗なるアタック!



こちらだって負けてません!

シニア男女混合ハッスルプレー!



## 成績一覧（1～3位）

シニア女子1	1位	長倉クラブ（幸手市）
	2位	平沼V I C（川口市）
	3位	オリーブスC（さいたま市）
シニア女子2	1位	青葉（さいたま市）
	2位	游日（さいたま市）
	3位	ミッキーマウスクラブ（宮代町）
一般女子1	1位	EAST（幸手市）
	2位	飛翔（さいたま市）
	3位	ZERO（海）（さいたま市）
一般女子2	1位	清久（蓮田市）
	2位	Harmony（さいたま市）
	3位	びたみんM（ふじみ野市）
一般女子3	1位	びたみんS（ふじみ野市）
	2位	シャトルランナーズM（川口市）
	3位	シュガー（さいたま市）
一般女子4	1位	アニモ（さいたま市）
	2位	ZERO（空）（さいたま市）
	3位	サンファミリー（春日部市）
一般女子5	1位	シャトルランナーズS（川口市）
	2位	レッドバーズすずめ（北本市）
	3位	TRUST（トラスト）（幸手市）
シニア混合ミドル1	1位	天元（さいたま市）
	2位	G-DASH（さいたま市）
	3位	香日向クラブ（幸手市）
シニア混合ミドル2	1位	とんぼ（秩父市）
	2位	ザ・イーズ（さいたま市）
	3位	ちゃれんじ倶楽部（川島町）
一般混合1	1位	GROVERS（日高町）
	2位	プラスワン（所沢市）
	3位	KEIAI（戸田市）
一般混合2	1位	ほたる（川口市）
	2位	LEXUS（レクサス）（蓮田市）
	3位	G-DASH（さいたま市）
一般男子	1位	仲三（川口市）
	2位	IIC（さいたま市）
	3位	シャトルランナーズ（川口市）
シニア混合オールド	1位	とっくりーず（春日部市）
	2位	ふらふらクラブ（飯能市）
	3位	スリーエスクラブ（白岡町）

特別開催！

# 男子大会

ガチンコ対決！

12月23日(日)戸田市スポーツセンターにおいて、埼玉県インティアカ協会主催で初めての男子大会が行われました。東京都・千葉県・神奈川県・群馬県・栃木県から11チーム招致参加を含め、38チームで熱戦を繰りひろげました。

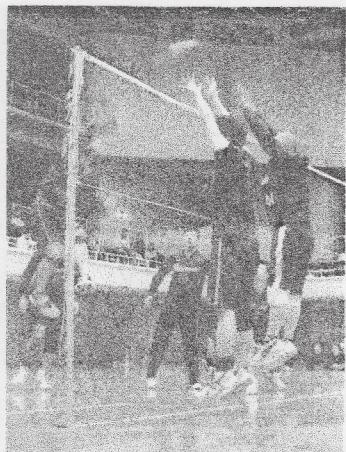
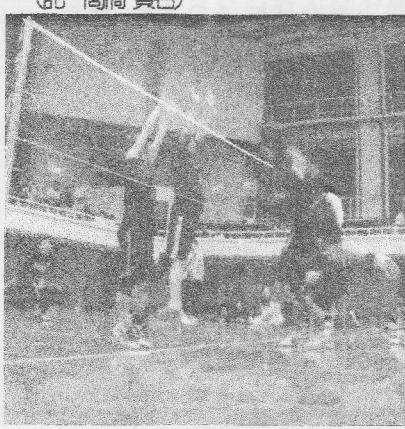
スタッフもクリスマス衣装で大会を盛り上げ、華やかさを演出しました。20歳から60歳過ぎの幅広い選手たちが熱く闘い、一般男子は各コート順位別トーナメントで、丸々に盛り上かりました。男子の力強いチーム力、そして試合に勝つと思う気持ちがコート内の熱戦でよく分かりました。

JIAリーグ試行大会で心配もありましたが、大きなトラブルもなくホッとしました。南部ブロック会・戸田市の皆様、ありがとうございました。来年も男子大会を開催して欲しいという選手たちの熱い想いを感じながら…

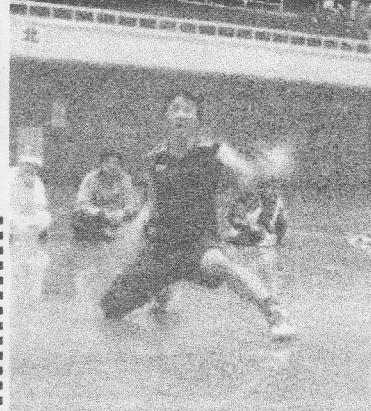
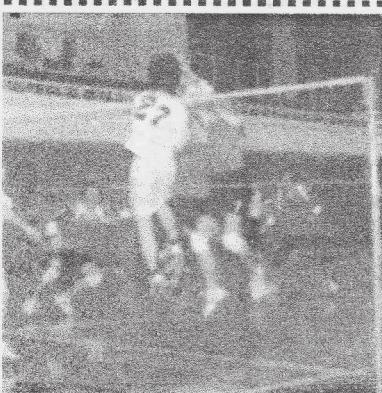
(記 高橋 貴名)

男子と言えば強烈なスパイク！  
…だけ？

じゃない！



好レシーブ  
の数々！



大会を盛り上げてくれた  
大会の華「女性スタッフ」に感謝！

ALPHAー小松原家

男子兄弟4人でチームを作り、今大会に参加してくれました。

啓嗣さん(27歳・1年経験) 裕介さん(25歳・4年2ヶ月経験) 基弘さん(22歳・1年5ヶ月経験) 慎介さん(20歳・3年6ヶ月経験) の四兄弟。今大会は、普段の力が発揮できず、最悪の状態で満足のいく結果を残せませんでしたが、捲土重来を期して練習に取り組んでいくそうです。情熱とひたむきさで、インティアカ仲間の注目を集めていただき、今後の大いなる活躍を期待しましょう。

(記 三ヶ尻 進)

※県外招待チーム(千葉、神奈川、東京、栃木、群馬、計11チーム)にお話を伺いました (記 三ヶ尻 進)

①男子大会はありますか?→群馬県で2回開催(30チーム弱の参加)

②埼玉県男子大会の設定日について→この時期の大会がなかったのでよかったです

③男子大会、継続参加の意思→ぜひ参加したい。続けて欲しい。たくさんのチームと交流できてよかったです。

④オフィシャルルール→神奈川(一部を除く)採用。千葉2年前から採用。東京9割以上ルール。群馬栃木18年度から採用

## 試合結果

シニア男子 優勝 とんぼ(秩父市) 準優勝 ハッピーハンド(幸手市) 特別賞 フレンドリー(神奈川県)

一般男子 各コート1位 とっくりーす(春日部市) Big!Mountain(三芳町) プラスワン(所沢市) HAYATE(さいたま市)  
フレッシュクラブ(千葉県) あじさい(千葉県) 午後のトーナメントでの1位プロック優勝 フレッシュクラブ(千葉県)

# ブロック親睦大会だより

(西部は、3月30日(日)富士見市で開催予定です)

## 北部ブロック親睦大会

12月2日(日)秩父市文化体育センターで北部ブロック主催 親睦大会が開催され、秩父夜祭りがあるこの時期に県内各地や県外から35チームの参加がありました。

ブロック長から「県は今後JIAルールを採用して大会を行うことになったので、今回の大会はJIAルールで行うこととした」とあいさつがありました。ただし、まだ、ルールに慣れていないため、審判はアウト・オブ・ポジションの反則はとらず、事前に注意する方法をとりました。

試合では、やはり前列3人、後列1人は慣れていないチームが多く、戸惑いながら試行錯誤でプレイをしていました。特に混合は男性が前列1人だとアタックが限られ大変そうでした。(記 金子 哲夫)



## 東部レクリエーション大会

1月27日(日)凍てつく寒さの中、東部レクリエーション大会が、鯉のぼり・手打ちうどん・クライミングの町、加須市で行われました(加須市市民体育館内に、クライミングが併設されています)。

36チームの参加で、アリーナ内も外気温とそれほど変わらないコンディション。選手のみなさんも寒い、寒いと~しかし、試合が始まればインディアカスピリットで熱戦を展開。

ゲーム終了後にJIAオフィシャルルールのみに講習を行い活発な質問が飛び交いました。和気あいあい、心の温まる大会となりました。



加須市インディアカ連盟の皆様、ありがとうございました。(記 手島 トミ子)

## 南部ふれあい大会

2月11日(月・祝)戸田市スポーツセンターにおいて、ふれあい大会が開催されました。

前々日の雪とは違ってよい天候に恵まれましたが、まだ冬真っ盛り。しかし、コート上では、寒い中にも熱い戦いが繰り広げられました。

当日は、開会式後、南部審判部長中村氏によるJIAオフィシャルルールについての指導もあり、来年度の県大会に向けて、参加チームの熱い気持ちが伝わってきました。

参加チームには、たくさん試合をしてほしいという考え方から、各チームが少なくとも4試合を行える設定がなされており、どのチームも試合をこなしていく中で、JIAルールに慣れていくのがわかりました。

(記 萩木 )



## 埼玉県レクリエーション大会 から <平成19年12月9日(日)於:朝霞市>

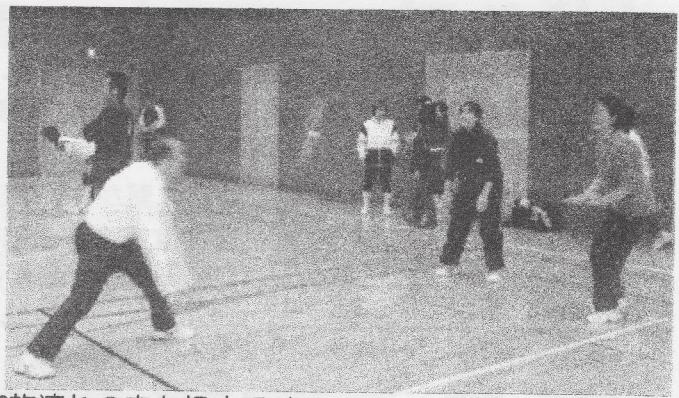
朝霞市で行われた県レク大会インディアカ部門へは、参加者90名でチーム総数15チーム（女子8チーム、混合7チーム）の参加をいただき、親睦大会が行われました。

また、県レク大会ということで、志木市と狭山市から各2チームずつ参加したいとの要望があり、午後1時から4時までと短い時間帯ではありましたが、コートごとに総当たり戦でインディアカを楽しみました。

当日は、個人的にインディアカを楽しみたい方たちも多数あり、南部ブロック長を初め役員が対応にあたり、見学者も含め40名ほどの方が参加してくださいました。家族連れの方も初めてインディアカボールに触れた多くの人たちに、インディアカというスポーツを楽しんでいただけたと思います。

なお、各コートごとに「お楽しみ賞」を設け、カードの「当たり」「はずれ」に選手の方々も一喜一憂され、和気あいあいで楽しく大会を締めくくりました。

(記 高橋 幸江)



なお、この「埼玉県レクリエーション大会」の総合開会式において、白井 義数競技部長が、長年の埼玉県インディアカ協会への貢献が認められ、表彰を受けました。

県協会会員一同、お祝いを申し上げます。



第35号クイズ 正解クラブを取材しました！

## 香日向クラブ(幸手市) を紹介します！

部長の本田さんにお答えいただきました

Q：正式名称と参加形態を教えてください。

A：大会には、一般女子には、「香日向シュークリーム」、シニア女子には「香日向エクレア」の名前で参加します。シニア混合、一般混合には「香日向クラブ」名で参加します。

Q：練習時間、場所などは？

A：練習は、幸手市立香日向小学校の体育館で、毎週水曜日（19:30～21:30）と日曜日（9:30～11:30）に行っています。

Q：練習方法は？

A：パス→レシーブ→サーブレシーブとスパイクを組み合わせたもの→ゲーム という形です。

Q：クラブの略歴、紹介をお願いします。

A：約10年前、幸手市香日向（かひなた）地区の体協のスポーツ教室参加者を母体にして発足し、現在は男子5名、女子7名の12名の部員数です。他に北海道に留学中、子育ての理由にて休部中の2名がいます。

「楽しく、和気あいあいと、少し上手く、少し強く、少し勝てる」をモットーにしています。

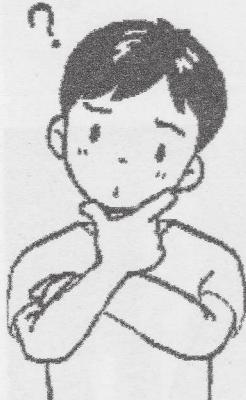
発足当時は大会に参加しては大敗の連続でしたが、昨年シニア混合チームでクラブ史上初めて中央大会に駒を進め（1回戦で負けましたが）、女子チーム（参加名称：香日向シュークリーム）もあと一歩で中央大会に手が届くところ（次点）まできましたが、課題は、毎年確実に平均年齢が上がっていくことです。最近2名の新入部員を迎え、少し平均年齢も下がりましたが、もっと若年層に参加してもらい、もっと楽しく、もっと和気あいあいと、もう少し上手く、もう少し強くなりたいと思っています。もっと我がクラブについてお知りになりたい方は <http://diary.jp.aol.com/fp68k5yz2q/> にもアクセスしてみてください。



# 県協会 新年会

1月20日(日) 県協会の新年会が、大宮清水園で行われました。たくさんの会員のみなさんが参加され、宮田副会長の日本レクリエーション協会表彰の報告もありました。また、各ブロックごとの記念撮影もあり、最後は、bingo大会(右写真は抽選中)で、盛り上りました。

この親睦を通して、各市町村がさらに繋がり、県協会を盛り上げていけるものと思います。(抽選をする金澤総務部長、執行役員、五十嵐総務部員)



## 第2回【審判Q&A】

今回も小松原麻紗子審判部長にお答えいただきました。

Q: サーバーのフットフォウルトとレシーブ側のアウト・オブ・ポジションが同時に起こった場合、ダブルファウルとしてプレーのやりなおしとなりますか?

A: なりません。アウト・オブ・ポジションが発生するのはインプレー状態の時です。インプレーとはサーブを打った瞬間からになります。つまり、サーブが打たれなければ、アウト・オブ・ポジションも発生しません。よって、サーバーのファウルが優先し、レシーバー側の得点となります。

## 広報部へのメッセージ

前出のアンケートで、広報部へのご要望なども伺いました。そのいくつかをご紹介するとともに、ご要望などにお返事したいと思います。

- ・いろいろなクラブの練習場所などを公開、教えてほしい(31歳、男性)
- ・各クラブの練習日時、目標、仲間の募集など(53歳、男性) ←それぞれのクラブの許可が下りれば可能だと思います。
- ・広報紙の「審判Q&A」をまとめて特別号にして発行してほしい(52歳、男性) ←来年度の活動について、部会で検討することにさせていただきます。
- ・広報の発行とホームページの対応は今後どのように考えていくのでしょうか?(45歳、女性) ←現在もホームページ作成委員会と協力しています。しかし、パソコンを扱えない方々にとって広報紙は必要と考えています。
- ・もう少し鮮明な写真にしていただきたいです(50歳、男性) ←パソコンからプリントした原稿はよいのですが、印刷機にかけるとどうしても、目が粗くなってしまうのです。ページプリンターでインクがたっぷりあれば可能ですが、そのプリンターは安くて18万円程度し、インク代は、毎号の印刷を考えると毎回数万円かかることになってしまいます。申し訳ありませんが、現在の情勢では難しいということになります。
- ・広報紙各部2枚でよい(60歳、男性) ←各クラブ2部という事でしたら、各市町村の県理事さんから、必要な枚数を伺っているので、県理事さんにお伝え下さい。また、各号2枚という事でしたら、必要な情報量を考慮すると状況も厳しく、すいぶん削ってありますので、ご理解下さい。

また以下のような暖かいお言葉もいただきました。このようなお言葉を励みに、これからもよりよいものを発行できるよう、努力していきます。<(\_)>

- ・いつも取材、写真撮影とご苦労様です。楽しい広報誌づくり、がんばってください(49歳、女性、さいたま市)いつも、ご苦労様です(49歳、女性) 広報部員は大変熱心にやっている。感謝します(69歳、男性)・楽しみに読んでいます(50歳、女性) いつも楽しみに読ませて頂いております(50歳、女性)

## 編集後記

今回は、やっとクイズ正解チームを抽選し、ご紹介することが出来ました(初日の取材予定の日に発熱し、香日向クラブのみなさんにはご迷惑をおかけしました、ごめんなさい)。前号(第36号)のクイズ、まだ応募がありません。第35号に応募先が載っていますが、分からぬ場合には、理事さんを通して直接届くようになさってくださいね!

また、アンケートを通して、みなさんの広報への暖かいメッセージをいただきありがとうございました。みなさんのメッセージが励みになり(ポパイでいう「ほうれん草」のようなものでしょうか?)、次へのパワーが湧いてきます。

次号は、翌年度となります、来年度もよろしくお願ひいたします。

広報部員 Hiro